

本校は、昭和45年に開校し、これまで16,705人の生徒を輩出しました。今年度、通常学級21学級、特別支援学級6学級の計27学級で、全校生徒829人の阪神間屈指の大規模校です。

今年度、校訓『自分を育て 自分を生かし 社会を明るく』のもと、学校教育目標を「夢と誇りのある生徒の育成 ～自ら学び、考え、行動する力と、豊かな心を育む～」と掲げました。また、研究テーマを「自ら進んで学び合い、認め合う生徒の育成」とし、子どもたちに「夢」を持たせ、「誇り」を育む教育を推進するため、教職員一同取り組んでまいります。

現在、本校において力を入れて取り組んでいるのが、子どもたちが予測困難といわれている時代を逞しく生きていくための社会人としての土台づくりです。

学校生活のあらゆる教育活動を通して、子どもたちに「夢や誇り」を持たせ、子どもたちの自尊心の醸成と、子どもたち自身が考え、判断できる思考力を育て、行動に移すことができる力を大切にしています。

また、学力は幸せな人生を送るために大切であり、基本となるものです。そのため、「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善や、タブレットを積極的・効果的に活用する等「わかる授業づくり」を推進して取り組んでいます。

一方、本校の子どもたちは、屈託のない「明るさ」「人懐っこさ」「優しさ」等を兼ね備えています。それは、学校・家庭・地域が一体となった教育の賜です。

今年度も引き続き、コミュニティ・スクールを通して、貴重なご意見をいただき、学校、家庭、地域が互いに手を取り合い協働する体制の充実に向けて取り組んでまいります。

そして、子どもたちにとって「通いたい学校」、保護者にとって「通わせたい学校」、地域にとって「誇れる学校」、教職員にとって「働きがいがあり、自分の力を存分に発揮できる勤めたい学校」となるよう取り組んでまいります。

今後とも、保護者、地域の皆様には天王寺川中学校の教育活動へのあたたかい見守りとご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

令和5年4月1日

伊丹市立天王寺川中学校
校長 前田 徳三